

平成23年行政事業レビューシート

(環境省)

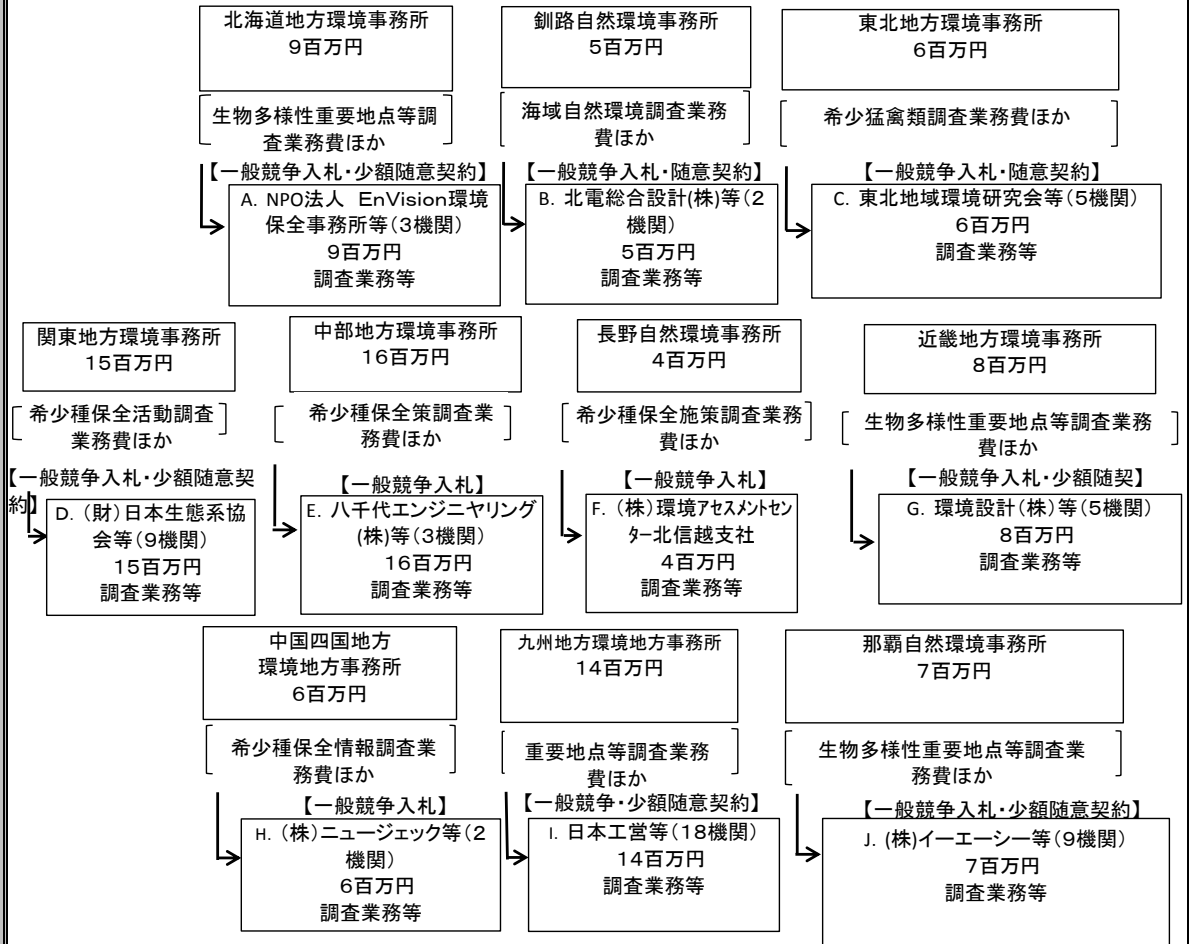
事業名	希少野生動植物種生息地等保護区管理費	担当部局庁	自然環境局			作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成18年度	担当課室	野生生物課			課長 亀澤 玲治	
会計区分	一般会計	施策名	5-3 野生生物の保護管理				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律第36条	関係する計画、 通知等					
事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)	<p>生息地等保護区は、行為規制等によってその生息・生育環境を保全し、種の絶滅を回避することを目的としており、当事業に必要な種について新たな生息地等保護区の指定をしつつ、生息環境の把握及び維持管理、施設の整備、普及啓発を行い、生息地等保護区を適切に管理する。</p> <p>また、生物多様性条約締約国会議において、生物多様性保全上重要な種・地点・活動の情報を地域ごとに収集・整理し、会議のサイドイベントにおいてパネルやパンフレットを通じて発信する。</p>						
事業概要 (5行程程度以 内。別添可)	<p>生息地等保護区管理においては、制札等の整備、違法捕獲等防止柵の設置、生息・生育状況調査や巡視、新規保護区指定が必要な種について調査業務等を実施する。</p> <p>COP10/MOP5の開催に呼応して、各地域の自然環境を保全し持続可能な利用を実現していくため、地域ごとに生物多様性の保全上重要な種や地点を洗い出すとともに、様々な地域の保全活動を調査し様々な支援・連携が生まれるようデータベースを作成し、サイドイベントにおいて発信する。</p>						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・ 執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
	予算 の 状 況	当初予算	15	14	108	11	8
		補正予算	0	0	0	0	
		繰越し等	0	0	-1	1	
		計	15	14	107	12	8
	執行額	15	12	90			
執行率 (%)	100	86	84				
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	本事業は、種の絶滅を回避するための生息地等保護区の適切な管理及び単年度での生物多様性保全のためのデータベース作成とサイドイベントにおける発信であり、定量的に成果目標及び成果実績を設定することはできない。	成果実績	—	—	—	—	—
		達成度	%	—	—	—	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	本事業は、種の絶滅を回避するための生息地等保護区の適切な管理及び単年度での生物多様性保全のためのデータベース作成とサイドイベントにおける発信であり、定量的に成果目標及び成果実績を設定することはできない。	活動実績	—	—	—	—	—
		(当初見込み)	-	-	-	-	-
単位当たり コスト	本事業は、種の絶滅を回避するための生息地等保護区の適切な管理及び単年度での生物多様性保全のためのデータベース作成とサイドイベントにおける発信であり、単位当たりコストを示すことはできない。		算出根拠	—			
平成 23 ・ 24 年度 予算 内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	鳥獣等保護費	11	8	巡回業務について調査日数等の見直しによる減			
	計	11	8				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途、費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>生息地等保護区については、絶滅危惧種の生息環境の悪化や盗掘などから防止する必要があり、当事業によって絶滅危惧種の生息・生息地の保全が図られ絶滅の危機から守られていることから、一定の効果が見られている。今後も、引き続き契約の効率化を検討すること等により合理化を図り、より効果の高い管理方法を探っていく。</p> <p>COP10/MOP5のデータベースの作成事業に関しては、調査の専門性等に応じて契約を切り分け、より効率的な予算執行を実現できた。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	<p>事業内容の精査・見直しを行い、必要最低限の支出となるように検討を進めるべき。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）			
縮減	<p>巡回業務について調査日数等の見直しにより、概算要求額を減額。</p>		
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
-			

※平成22年度実績を記入

環境省
90百万円

10地方環境事務所等に配布



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごと
 に最大の金額が支出され
 ている者について記載す
 る。費目と使途の双方で
 実情が分かるように記
 載)

A.特定非営利活動法人 EnVision環境保全事務所			F.(株)環境アセスメントセンター北信越支社		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	北海道地方生物多様性重要地点・種データベース作成業務	6	雑役務費	地域における希少種保全施策調査業務	4
計		6	計		4
B.北電総合設計(株)			G.環境設計(株)		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	道東太平洋海域自然環境基礎調査業務費	3	雑役務費	生物多様性重要地点・種・保全活動リスト等作成及び重要地点調査業務	4
計		3	計		4
C.東北地域環境研究会			H.株式会社ニュージェック		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	イヌワシ繁殖状況調査	2	雑役務費	中国四国地域における希少生物等の保全に係る基礎情報集約等業務	4
計		2	計		4
D.(財)日本生態系協会			I.(株)日本工営		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	関東地方希少野生生物保全活動等情報収集及び普及啓発業務	8	雑役務費	重要地点、種、活動リスト作成	5
計		8	計		5

E.八千代エンジニアリング(株)			J.(株)イーエーシー		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	中部地域における希少種保全・外来種対策に係る調査等業務	8	雑役務費	南西諸島における生物多様性重要地点・種・保全活動リスト等の作成並びに希少種・外来種パンフレット類の英	4
計		8	計		4

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	特定非営利活動法人 EnVision環境保全事務所	北海道地方生物多様性重要地点・種データベース作成業務	6	4	0.94
2	特定非営利活動法人 サロベツ・エコ・ネットワーク	湿原関係資料データベース整備業務	1	随意契約	-
3	(株)さつぽろ自然調査館	高山帯におけるエゾシカ対策に係る調査業務	2	3	0.88

B

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	北電総合設計(株)	道東太平洋海域自然環境基礎調査業務費	3.465	随意契約	-
2	(株)野生生物総合研究所	鳥類に関するワーキンググループ開催等業務費	1.995	1	0.97

C

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東北地域環境研究会	イヌワシ繁殖状況調査	1.992	1	0.87
2	株式会社東北緑化	希少鳥類保護計画業務	1.495	随意契約	-
3	エヌエス環境株式会社	希少植物保護増殖検討事業	1.704	随意契約	-
4	男鹿を見つめ直す会	希少植物調査等業務	0.389	随意契約	-

D

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)日本生態系協会	関東地方希少野生生物保全活動等情報収集及び普及啓発業務	7.8	2	0.86
2	学校法人常葉学園 富士常葉大学	国内希少種生息状況等調査	1	随意契約	-
3	(株)パスコ	伊豆鳥島アホウドリ繁殖地航空写真測量業務	1	随意契約	-
4	(株)建設環境研究所	シルビアシジミ生息状況調査等業務	1	随意契約	-
5	(NPO)日本高山植物保護協会	北岳キタダケソウ生育地保護区管理業務	1	随意契約	-
6	(NPO)日本チョウ類保全協会	チャマダラセセリ生息状況調査等業務	1	随意契約	-
7	羽田ミヤコタナゴ保存会	羽田ミヤコタナゴ生息地保護区管理業務	0.9	随意契約	-
8	(株)総研	羽田ミヤコタナゴ生息地保護区水質及び底質調査業務	0.8	7	0.3
9	国立大学法人信州大学	ライチョウに関する展示資料作成業務	0.5	随意契約	-

E

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	八千代エンジニアリング(株)	中部地域における希少種保全・外来種対策に係る調査等業務	8	5	0.96
2	いであ(株)	藤前干潟底生生物調査等業務	7	4	0.75
3	(株)ダブリューファイブスタッフサービス	生物多様性条約第10回締約国会議対応にかかる派遣業務	1	3	0.68

F

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)環境アセスメントセンター 北信越支社	地域における希少種保全施策調査業務	3.95百万円	4	0.99

G

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	環境設計(株)	生物多様性重要地点・種・保全活動リスト等作成及び重要地点調査業務	4	17	0.79
2	(株)総合環境計画	近畿地方生物多様性重要地点調査業務	1	15	0.61
3	いであ(株)	生物多様性条約第10回締約国会議生物多様性交流フェアに係るイタセンバラ展示業務	0.2	随意契約	-
4	(株)ジェイ・エム・エイほか	生物多様性条約COP10報告会等会議等	0.9	随意契約	-
5	(財)自然環境研究センターほか	希少種保全等のための普及啓発に係る派遣業務	2	1	0.97

H

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社ニュージェック	中国四国地域における希少生物等の保全に係る基礎情報集約等業務	4	9	0.67
2	株式会社一成	鹿久居島鳥獣等生息状況調査業務	2	5	0.79

I

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)日本工営	重要地点、種、活動リスト作成事業	4.935	随意契約	-
2	(株)ネクストアイ	野生復帰シンポジウム開催	1.38705	4	0.73
3	愛植物設計事務所	湿地の希少生物等生息状況調査	0.9975	随意契約	-
4	地域環境計画	草地の希少植物等生息状況調査	0.987	随意契約	-
5	地域環境計画	保護区設定可能調査業務	0.9786	随意契約	-
6	地域環境計画	対馬下島北部における動物相調査	0.9723	随意契約	-
7	愛植物設計事務所	対馬志多留の湿地生物生息状況調査	0.7875	随意契約	-
8	日本野鳥の会宮崎支部	枇榔島生物生息状況調査	0.5985	随意契約	-
9	山元正孝	希少野生動植物(ベッコウトンボ)生息地保護区(蘭牟田池)管理業務	0.357648	随意契約	-
10	阿蘇市森林組合	希少野生動植物(ハナシノブ)生息地保護区(北伯母様)管理業務	0.35399	随意契約	-

J

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)イーエーシー	南西諸島における生物多様性重要地点・種・保全活動リスト等の作成並びに希少種・外来種パンフレット類の英語版作成業務	3.65	4	0.73
2	(株)イーエーシー	南西諸島における生物多様性保全にかかる希少種(ダイトウオオコウモリ)及び外来種対策業務	1.00	少額随契	-
3	(財)自然環境研究センター	イシガキニイニイ生息確認調査業務	0.95	少額随契	-
4	久米島ホテルの会	久米島ククザトサワヘビ生息環境等調査業務	0.70	少額随契	-
5	個人A	イシガキニイニイ生息状況調査	0.17	少額随契	-
6	個人B	ククザトサワヘビ生息地保護区巡視業務(宇江城岳南側区域)	0.16	少額随契	-
7	個人C	ククザトサワヘビ生息地保護区巡視業務(宇江城岳北側区域)	0.14	少額随契	-
8	個人D	イシガキニイニイ生息状況調査	0.07	少額随契	-
9	個人E	イシガキニイニイ生息状況調査	0.05	少額随契	-
10	個人F	イシガキニイニイ生息状況調査	0.01	少額随契	-